



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月7日

上場取引所 東大

上場会社名 燦ホールディングス株式会社
コード番号 9628 URL <http://www.san-hd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古内 耕太郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 大井 信三

TEL 06-6226-1716

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	13,066	△2.8	1,079	△15.3	1,064	△15.3	542	△16.7
24年3月期第3四半期	13,436	4.4	1,274	82.2	1,256	83.2	651	171.7

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 542百万円 (△16.7%) 24年3月期第3四半期 651百万円 (171.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	96.64	—
24年3月期第3四半期	115.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
25年3月期第3四半期	25,358		19,942		78.6	3,550.47
24年3月期	26,172		19,623		75.0	3,493.82

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 19,942百万円 24年3月期 19,623百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
25年3月期	—	20.00	—		
25年3月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,760	△2.9	1,530	△17.3	1,500	△17.7	760	△17.2	135.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	6,082,008 株	24年3月期	6,082,008 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	465,290 株	24年3月期	465,247 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	5,616,757 株	24年3月期3Q	5,616,781 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興関連需要が引き続き下支えする一方、海外経済の減速した状況が続いているため、企業の業況感は製造業を中心に慎重化しており弱含んでいます。雇用環境はこのところの改善の動きに足踏みがみられ、個人消費は横ばいで推移しました。先行きについては、当面弱めに推移するとみられますが、国内需要が全体としてみれば底堅さを維持し、海外経済が減速した状態から次第に脱していくにつれて、穏やかな回復経路に復していくと期待されています。

葬祭市場においては、葬儀の小型化傾向、葬儀単価の下落傾向が依然継続しています。その反面、安定的な需要が予想される葬祭業界においては、既存及び新規参入の事業者の間で、新規会館出店を伴う顧客獲得競争が一段と激しくなっております。

このような環境のもと、当第3四半期連結累計期間（以下、当期）の営業収益は130億66百万円（前年同四半期（以下、前年同期）比2.8%減）、営業利益は10億79百万円（前年同期比15.3%減）、経常利益は10億64百万円（前年同期比15.3%減）、四半期純利益は5億42百万円（前年同期比16.7%減）と、減収減益となりました。

セグメントの業績は次の通りです。

公益社グループ

公益社グループの中核会社である(株)公益社では、葬儀件数が前年同期比1.8%減少、葬儀単価が1.1%低下し葬儀請負収入は2.9%の減収となりました。

地域別には、関西圏で葬儀件数が3.3%減少しましたが、単価については、5百万円以下の一般葬の単価向上が5百万円超の大規模葬の単価低下を補い、全体で0.2%向上しました。

首都圏では、葬儀件数は6.8%増加しましたが、単価については、一般葬では向上したものの、大規模葬での低下が響き、全体で8.2%低下しました。

葬儀後のサービス事業については、前年同期比減収となりました。主な要因は香典を辞退する葬儀比率の上昇、また、葬儀の小型化による会葬者数減少の影響により返礼品販売収入が減収となったためです。

この結果、当セグメントの売上高は109億39百万円（前年同期比2.6%減）となり、セグメント利益は4億円（前年同期比34.4%減）となりました。

葬仙グループ

葬仙グループの(株)葬仙におきましては、葬儀単価は前年同期比4.6%低下しましたが、葬儀件数が5.8%増加したため増収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は10億45百万円（前年同期比0.9%増）となり、セグメント利益は1百万円（前年同期は18百万円のセグメント損失）となりました。

タライグループ

タライグループの(株)タライにおきましては、葬儀件数は前年同期比8.9%減少し、葬儀単価も2.3%低下したため減収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は8億46百万円（前年同期比12.3%減）となり、セグメント利益は1億12百万円（前年同期比39.2%減）となりました。

持株会社グループ

持株会社グループの燦ホールディングス(株)におきましては、主に、グループ各社からの配当収入が増加したため、増収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は35億49百万円（前年同期比9.6%増）となり、セグメント利益は13億5百万円（前年同期比41.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、39億23百万円となり、前連結会計年度末比5億26百万円減少しました。主な要因は、税金の支払いと長期借入金の返済等により現金及び預金が5億39百万円減少したためです。

固定資産は214億34百万円となり、2億87百万円減少しました。主な要因は、不動産信託受益権が91百万円増加した一方、減価償却費の計上等により有形固定資産が1億77百万円、のれんが1億55百万円減少したためです。

この結果、総資産は253億58百万円となり、前連結会計年度末比8億13百万円減少しました。

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は23億80百万円となり、8億21百万円減少しました。主な要因は、法人税等の支払いにより未払法人税等が4億74百万円減少したほか、賞与の支払いにより賞与引当金が2億73百万円減少したためです。

固定負債は30億35百万円となり、3億10百万円減少しました。主な要因は、退職給付引当金が89百万円増加した一方、借入金の返済により長期借入金が4億13百万円減少したためです。

この結果、負債合計は、54億16百万円となり、前連結会計年度末比11億31百万円減少しました。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、199億42百万円となり、前連結会計年度末比3億18百万円増加しました。この要因は、利益剰余金が3億18百万円増加したためです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末比3.6ポイント増の78.6%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

これまでの業績及び今後の事業環境等を踏まえて業績予想の見直しを行った結果、平成24年10月31日に開示を行った平成25年3月期通期連結業績予想を修正することといたしました。

詳細につきましては、本日(平成25年2月7日)別途開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これによる当第3四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,215,061	2,675,213
受取手形	-	470
営業未収入金	597,814	576,554
商品及び製品	155,053	156,650
原材料及び貯蔵品	40,695	42,911
その他	443,761	474,155
貸倒引当金	2,135	2,130
流動資産合計	4,450,250	3,923,825
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,430,285	7,130,554
土地	10,813,849	10,786,654
リース資産(純額)	219,183	238,384
その他(純額)	158,146	288,800
有形固定資産合計	18,621,464	18,444,394
無形固定資産		
のれん	829,851	674,331
その他	203,489	181,806
無形固定資産合計	1,033,340	856,137
投資その他の資産		
長期貸付金	519,637	492,857
不動産信託受益権	515,265	606,749
差入保証金	659,977	657,928
その他	393,096	398,478
貸倒引当金	20,717	21,899
投資その他の資産合計	2,067,259	2,134,113
固定資産合計	21,722,064	21,434,645
資産合計	26,172,314	25,358,471

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	752,850	607,019
短期借入金	6,178	51,668
1年内返済予定の長期借入金	617,000	579,668
リース債務	67,011	76,176
未払法人税等	546,316	72,011
賞与引当金	448,205	174,296
役員賞与引当金	58,660	32,270
その他	706,030	787,629
流動負債合計	3,202,252	2,380,738
固定負債		
社債	1,500,000	1,500,000
長期借入金	1,225,500	811,832
リース債務	163,302	173,213
退職給付引当金	23,284	113,038
資産除去債務	142,216	145,435
その他	291,804	292,209
固定負債合計	3,346,108	3,035,727
負債合計	6,548,361	5,416,466
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,568,157	2,568,157
資本剰余金	5,488,615	5,488,615
利益剰余金	12,580,326	12,898,431
自己株式	1,013,146	1,013,200
株主資本合計	19,623,953	19,942,004
純資産合計	19,623,953	19,942,004
負債純資産合計	26,172,314	25,358,471

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
営業収益	13,436,960	13,066,054
営業費用	10,858,664	10,775,713
営業総利益	2,578,296	2,290,341
販売費及び一般管理費		
役員報酬	228,665	220,300
給料	277,736	248,955
賞与	47,074	44,971
賞与引当金繰入額	20,171	16,891
役員賞与引当金繰入額	33,750	32,270
貸倒引当金繰入額	7,617	1,177
のれん償却額	155,520	155,520
減価償却費	47,045	46,221
その他	486,402	445,003
販売費及び一般管理費合計	1,303,984	1,211,311
営業利益	1,274,311	1,079,030
営業外収益		
受取利息	10,164	9,583
受取配当金	6	6
助成金収入	2,769	6,797
雑収入	14,748	12,979
営業外収益合計	27,688	29,366
営業外費用		
支払利息	38,452	34,441
雑損失	6,716	9,069
営業外費用合計	45,169	43,510
経常利益	1,256,830	1,064,886
特別利益		
固定資産売却益	81	11,082
特別利益合計	81	11,082
特別損失		
固定資産除却損	21,409	2,444
リース解約損	890	-
投資有価証券評価損	2,199	-
特別損失合計	24,499	2,444
税金等調整前四半期純利益	1,232,412	1,073,523
法人税、住民税及び事業税	429,089	393,636
法人税等調整額	151,977	137,111
法人税等合計	581,067	530,748
少数株主損益調整前四半期純利益	651,344	542,775
少数株主利益	-	-
四半期純利益	651,344	542,775

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	651,344	542,775
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	-	-
四半期包括利益	651,344	542,775
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	651,344	542,775
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	公益社 グループ	葬仙 グループ	タライ グループ	持株会社 グループ	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	11,210,093	1,035,352	965,522	225,992	13,436,960	-	13,436,960
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	22,047	-	-	3,011,256	3,033,304	3,033,304	-
計	11,232,141	1,035,352	965,522	3,237,248	16,470,265	3,033,304	13,436,960
セグメント利益 又は損失()	609,972	18,007	184,548	924,016	1,700,529	443,698	1,256,830

(注)1. セグメント利益又は損失()の調整額の内容は以下のとおりであります。

(単位:千円)

	金額
持株会社が連結子会社から受 け取った配当金の相殺消去額	288,000
のれん償却額	155,520
債権債務の相殺消去に伴う貸 倒引当金の調整額	179
合計	443,698

2. セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
記載すべき事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	公益社 グループ	葬仙 グループ	タライ グループ	持株会社 グループ	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	10,920,867	1,045,044	846,393	253,748	13,066,054	-	13,066,054
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	18,618	-	35	3,295,865	3,314,518	3,314,518	-
計	10,939,486	1,045,044	846,428	3,549,613	16,380,573	3,314,518	13,066,054
セグメント利益	400,377	1,992	112,221	1,305,967	1,820,559	755,672	1,064,886

(注)1. セグメント利益の調整額の内容は以下のとおりであります。

(単位:千円)

	金額
持株会社が連結子会社から受 け取った配当金の相殺消去額	600,000
のれん償却額	155,520
債権債務の相殺消去に伴う貸 倒引当金の調整額	152
合計	755,672

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
記載すべき事項はありません。